

Enerzit

03 事前にご準備いただく必要があるもの

03 セットアップ全体の流れ

04 Bルートサービス申請

05 スマートフォンアプリ「Enerzit」のダウンロード

06 機器登録手順

06 ゲートウェイとのペアリング (Cube編)

11 ゲートウェイとのペアリング (Atto編)

16 スマートメーターとのペアリング

19 エコーネットライト機器とのペアリング

22 Thermo Pixi、Motion Pixi (Bluetoothデバイス) とのペアリング

25 Beepとのペアリング

30 Camとのペアリング

34 その他



Enerzitについて

ホームゲートウェイと専用アプリ「Enerzit」を導入いただくことで、リアルタイムでご自宅の電力使用状況と電気代がわかります。さらに、設定された電気料金の予算を超過すると、プッシュ通知でお知らせし、家計を賢く管理します。

また、利用者が様々なエネルギーデバイスにも接続可能となり、「発電、売電、電力使用、蓄電」などの情報を簡単に把握できます。このようにシンプルなデザインで新世代のHEMSサービスを提供いたします。

＜事前にご準備いただく必要があるもの＞

1. Wi-Fiルーター（パスワードをお手元にご準備ください）
2. スマートフォン
(Android 端末の場合、OS バージョンは 6 以上、iOS 端末の場合、OS バージョンは 13 以上。)
3. スマートメーターBルートデータ取得のためのID、パスワード
(ID、パスワードを取得していない場合は、地域一般送配電事業者への申請が必要です。関連手続きは「Bルートサービス申請」の章をご参照ください。)
4. ご契約されている電力契約の料金プラン情報

電力メーター情報発信サービス（Bルートサービス） 申請

「Enerzit」のサービスをご利用するには、「電力メーター情報発信サービス（Bルートサービス）」のお申込みが必要となります。

Bルートサービス申し込みの手順は下記をご参考ください。

STEP 地域一般送配電事業者（東京電力パワーグリッド、中部電力パワーグリッド、

1 東北電力ネットワークなど）が定めた申込み方法に従って、Bルートサービスを申し込んでください。

詳しい申請方法はよくある質問をご参照ください。



https://url.nextdrive.io/B-Route-application_Enerzit

STEP スマートメーター設置済みの方：

2 申し込み完了後、1～2週間程度でBルートサービスのIDとパスワードが地域一般送配電事業者より書面でご自宅に届きます。

スマートメーターの設置が完了していない方：

申し込み完了後、地域一般送配電事業者によるスマートメーターへの交換工事を行なった後、BルートサービスのIDとパスワードが書面でご自宅に届きます。

スマートフォンアプリ「Enerzit」のダウンロード

- STEP お持ちのスマートフォン端末のOSをご確認ください。Android端末の場合、
1 OSバージョンは 6 以上、iOS 端末の場合、OS バージョンは 13 以上である
ことをご確認ください。

*OSバージョンはスマートフォンの「設定」でご確認できます。



https://url.nextdrive.io/Android_Enerzit



https://url.nextdrive.io/iOS_Enerzit



- STEP 上記のQRコードをスキャン、またはGoogle PlayやApp Storeで
2 「Enerzit」を検索し、「Enerzit」アプリをダウンロードしてください。
-

- STEP 「Enerzit」を起動後、ご利用のメールアドレスでアカウントを新規登録
3 してください。
-

機器登録手順

- 各種機器を登録したい場合は、各デバイスのペアリング手順に従い（下記ご参考）、操作してください。
- ゲートウェイの設定は必ず最初に実施してください。その他のデバイスの追加は、ゲートウェイの登録が終了してから実施してください。

ゲートウェイとのペアリング（Cube編）

ゲートウェイはご自宅のWi-Fiおよびスマートメーターの電波が届くところに設置してください。

推奨設置場所

- ① Wi-Fiルーターとの距離：スマートフォンでWi-Fi信号を受信できる範囲。
- ② スマートメーターとの距離：概ね5m以内。

STEP 1 「Enerxit」アプリを開き、「デバイス」ページ右上の「+」ボタンをタップしてゲートウェイを追加します。



STEP 2 Cubeのアイコンをタップし、Cubeのセットアップ画面に進みます。



STEP
3 Cubeの紹介を確認し、「次へ」をタップしてセットアップを開始します。



STEP
4 セットアップ準備画面のチェックリストに従って操作します。「Cube がコンセントに差し込まれている」、「スマートフォンの Bluetooth 設定がオンになっている」、「Wi-Fiに接続」にチェックを入れたうえで、「次へ」をタップしてセットアップを継続します。



STEP
5 Cube本体のLEDライトが青色に点灯していることを確認してください。「ペアリング開始」をタップすると、接続したいCubeの読み込みを開始します。

*青色に点灯しない場合、アプリのアカウントページにある「よくある質問」までお問い合わせください。



STEP
6 接続したいCubeを検索するため、Cubeのボタンを押してください。

*検索は60秒以内に完了する必要があるため、時間内にCubeのボタンを押すようにしてください。



STEP
7 検索されたCubeを確認し、「ペアリング」をタップします。



STEP
8 続いて、Cubeに接続するWi-Fiを選択してください。
*他のネットワークに接続したい場合、「他のWi-Fiに接続」をタップしてください。



STEP 9 Wi-Fiのパスワードを入力し、「接続」をタップして接続します。



STEP 10 屋外の天候、温度、湿度情報を取得するために、ゲートウェイが設置されている位置の「郵便番号」を入力するか、または「後で設定する」をタップしてWi-FiのIPアドレスから対応する天気情報を取得します。

*Wi-FiのIPアドレスによって取得される位置情報は精度が高くないごとから、「郵便番号」の入力を推奨しています。



STEP 11 ゲートウェイの名前を設定します。「後で設定する」をタップすると、デフォルトの名前で表示されます。



STEP 右側の画面が表示されると、Cubeのセットアップは
12 完了です。



ゲートウェイとのペアリング (Atto 編)

事前にご準備いただく必要があるもの

スマートフォン (Android 端末の場合、OS バージョンは 6 以上、iOS 端末の場合、OS バージョンは 13 以上)

留意事項

1. ゲートウェイの設定は必ず最初に実施してください。

その他の周辺デバイスの追加は、ゲートウェイの登録が終了してから、実施してください。

2. ゲートウェイはご自宅のスマートメーター (Wi-SUN) の電波が届くところに設置してください。

ゲートウェイとスマートメーターの間にできる限り障害物を置かず、概ね5メートル以内の範囲で接続を行うことを推奨します。

STEP 1 「Enerxit」アプリを開き、「デバイス」ページ右上の「+」ボタンをタップしてゲートウェイを追加します。



STEP 2 Attoのアイコンをタップし、Attoのセットアップ画面に進みます。



STEP 3 Attoの紹介を確認し、「次へ」をタップしてセットアップを開始します。



STEP 4 セットアップ準備画面のチェックリストに従って操作します。「Atto が電源に接続されている」、「右側の LED 表示灯が緑色に点灯している」、「スマートフォンがインターネットに接続されている」にチェックを入れたらうえで、「次へ」をタップしてセットアップを継続します。



STEP 5 接続したいAttoを読み込みます。製品番号のQRコードを枠内に合わせて読み取るか、「手動入力」をタップして製品番号を入力してください。

*製品番号とそのQR codeは外箱や本体の裏面にあるシート上に記載されています。

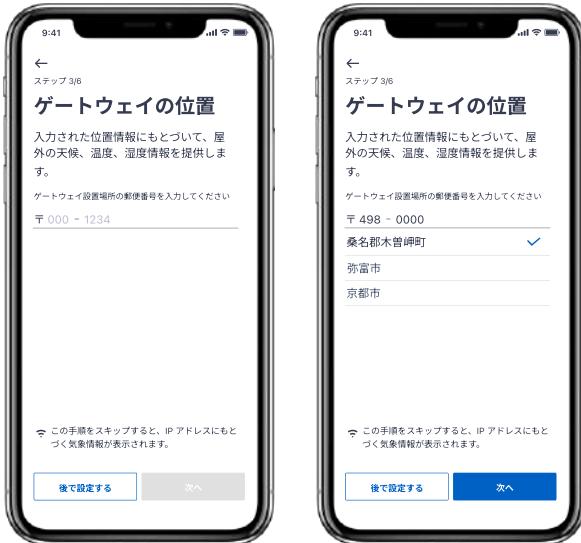


STEP 6 接続されたAttoを確認し、「次へ」をタップしてセットアップを継続します。



STEP 7 屋外の天候、温度、湿度情報を取得するために、ゲートウェイが設置されている位置の「郵便番号」を入力するか、または「後で設定する」をタップしてWi-FiのIPアドレスから対応する天気情報を取得します。

*Wi-FiのIPアドレスによって取得される位置情報は精度が高くないことから、「郵便番号」の入力を推奨しています。



STEP 8 ゲートウェイの名前を設定します。「後で設定する」をタップすると、デフォルトの名前で表示されます。



STEP 9 安定した接続を確保するために、Wi-FiとLTEの両方を利用したIoEクラウドへデータの転送を推奨しています。同意する場合は「OK」をタップしてください。「後で設定する」をタップした場合は、LTEのみが利用されます。

*より良いネットワーク環境を確保するために、安定した接続の確保を推奨します。

「後で設定する」をタップした場合でも、いつでもデバイスの設定ページから再設定できます。



STEP 10 Atto はアクセスポイントモード (APモード) を有効にすることで、Wi-Fiで直接エコーネットライト機器と接続することが可能です。「次へ」をタップするとAPモードの設定に入り、「後で設定する」をタップするとスキップします。

*「後で設定する」をタップした場合でも、いつでもデバイスの設定ページから再設定できます。



STEP 11 APモードの設定を選択した場合は、ゲートウェイをWi-Fiのアクセスポイントとして利用するため、パスワードを設定してください。

*システムが自動的に8文字のランダムパスワードを提供します。これをそのまま利用するか、お好みのパスワードに変更して設定することも可能です。パスワードはデバイスページの「設定」にて変更可能です。



STEP
12 お好みのパスワードに変更する場合は、8文字以上の英数字を入力してください。

*重複したリクエストが3回以上送信されると、「試行回数が多すぎます」というポップアップが表示されます。再設定する場合は「リトライ」を、パスワード未設定のままセットアップを終了する場合は「スキップ」をタップしてください。



STEP
13 右側の画面が表示されると、Attoのセットアップは完了です。



スマートメーターとのペアリング

- STEP 1 「Enerzit」アプリを開き、「デバイス」ページ右上の「+」ボタンをタップしてデバイスを追加します。



- STEP 2 スマートメーターのアイコンをタップし、スマートメーターのセットアップ画面に進みます。



- STEP 3 スマートメーターのセットアップ紹介を確認し、「次へ」をタップしてセットアップを開始します。



STEP 4 セットアップ準備画面のチェックリストに従って操作します。「ゲートウェイの LED ライトが緑色に点灯している」、「スマートフォンがインターネットに接続されている」、「B ルート認証 ID とパスワードの準備」にチェックを入れたうえで、「次へ」をタップしてセットアップを継続します。



STEP 5 スマートメーターとペアリングしたいゲートウェイの名称を確認し、「次へ」をタップします。



STEP 6 Bルートを設定します。Bルート認証IDとパスワードを入力し、「次へ」をタップしてください。

*BルートIDとパスワードは半角英数字で入力してください。



STEP スマートメーターとのペアリングを試行しています。

7



STEP スマートメーターの名前を設定します。「後で設定する」をタップすると、デフォルトの名前で表示されます。

8



STEP 右側の画面が表示されると、スマートメーターのセットアップは完了です。

9



エコネットライト機器とのペアリング

- ペアリングを行なう前に、接続機器はエコネットライトAIF認証取得済み機器であることを事前に確認してください。ご利用の機器が認証を取得しているか分からぬ場合にはエコネットコンソーシアムHP (<https://echonet.jp/product/aif/>) でご確認、もしくはメーカーにお問い合わせください。
- エコネットライト機器を接続するためには、ゲートウェイが接続しているLANと同一のネットワークである必要がありますので、LANのネットワーク設定にご注意ください。

STEP 1 「Enerxit」アプリを開き、「デバイス」ページ右上の「+」ボタンをタップしてデバイスを追加します。



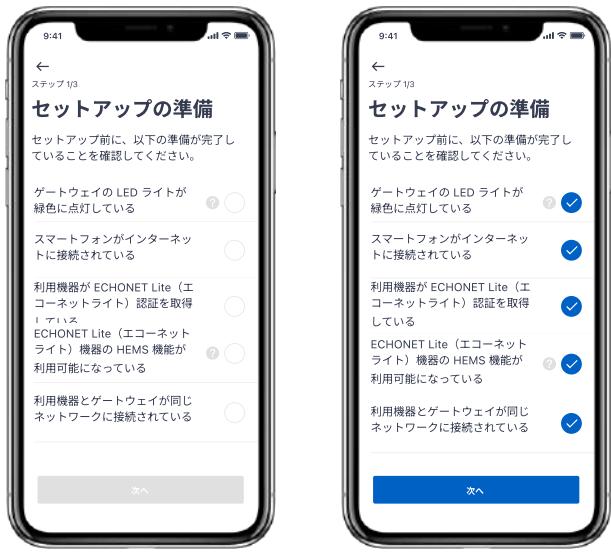
STEP 2 ECHONET Liteのアイコンをタップし、エコネットライト機器のセットアップ画面に進みます。



STEP 3 エコネットライト機器の紹介を確認し、「次へ」をタップしてセットアップを開始します。



STEP 4 セットアップ準備画面のチェックリストに従って操作します。「ゲートウェイの LED ライトが緑色に点灯している」、「スマートフォンがインターネットに接続されている」、「利用機器が ECHONET Lite (エコネットライト) 認証を取得している」、「ECHONET Lite (エコネットライト) 機器の HEMS 機能が利用可能になっている」、「利用機器とゲートウェイが同じネットワークに接続されている」にチェックを入れたうえで、「次へ」をタップしてセットアップを継続します。



STEP 5 エコネットライト機器とペアリングしたいゲートウェイの名称を確認し、「次へ」をタップします。



STEP 6 ペアリングしたいエコネットライト機器を選択し、「次へ」をタップします。



STEP 7 エコーネットライト機器とのペアリングを待機します。



STEP 8 エコーネットライト機器の名前を設定します。「後で設定する」をタップすると、デフォルトの名前で表示されます。



STEP 9 右側の画面が表示されると、エコーネットライト機器のセットアップは完了です。



Thermo Pixi、Motion Pixi (Bluetoothデバイス) とのペアリング

Thermo Pixi (温湿度センサー)・Motion Pixi (モーションセンサー) 本体に入っている電池絶縁シートを取り除くと通電し、アプリで Cube と接続可能となります。

*BLE (Bluetooth Low Energy) を使用しているため、ゲートウェイとの間に障害物が入っていない場合の推奨通信距離は5m程度です。

- STEP 1 「Enerxit」アプリを開き、「デバイス」ページ右上の「+」ボタンをタップしてデバイスを追加します。



- STEP 2 Thermo PixiもしくはMotion Pixiのアイコンをタップし、デバイスのセットアップ画面に進みます。



- STEP 3 Thermo PixiまたはMotion Pixiのセットアップ紹介を確認し、「次へ」をタップしてセットアップを開始します。



STEP 4 セットアップ準備画面のチェックリストに従って操作します。「ゲートウェイのLEDライトが緑色に点灯している」、「スマートフォンのBluetooth設定がオンになっている」、「スマートフォンがインターネットに接続されている」にチェックを入れたうえで、「次へ」をタップしてセットアップを継続します。



STEP 5 デバイスとペアリングするゲートウェイの名称を確認してから「次へ」をタップしてください。ペアリングするデバイスの検索を開始します。



STEP 6 ペアリングするPixiを検索するためには、Thermo PixiまたはMotion Pixi本体の中央にあるプッシュボタンを押してください。

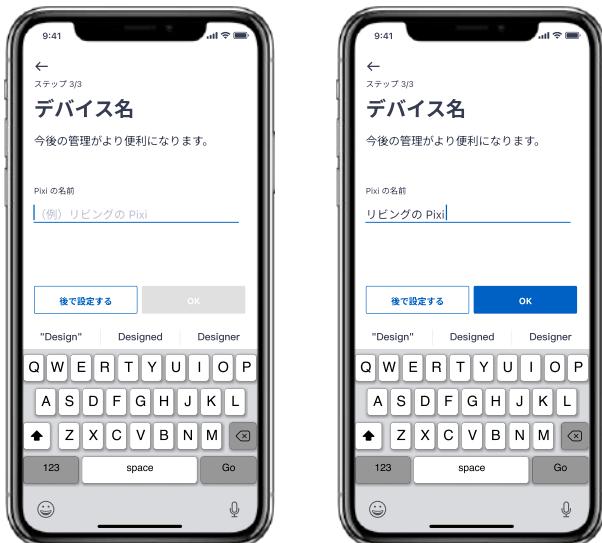
*検索は60秒以内に完了する必要があります。時間内にPixiのプッシュボタンを押してください。



STEP 7 検索された Thermo PixiまたはMotion Pixiを確認し、「ペアリング」をタップします。



STEP 8 Thermo PixiまたはMotion Pixiの名前を設定します。「後で設定する」をタップすると、デフォルトの名前で表示されます。



STEP 9 右側の画面が表示されると、Thermo PixiまたはMotion Pixiのセットアップは完了です。



Beepのセットアップについて

事前にご準備いただく必要があるもの

エアコン機種、リモコン型番に関する情報。

留意事項

1. ゲートウェイの設定は必ず最初に実施してください。

その他の周辺デバイスの追加は、ゲートウェイの登録が終了してから実施してください。

2. ゲートウェイWi-Fi ルーター、スマートメーター、Beep、エアコンが相互にデバイスの有効距離の範囲内に置いてあるようにしてください。

【有効距離】

- ・ゲートウェイ、Wi-Fi ルーター：スマートフォンで Wi-Fi 信号を受信できる範囲
- ・ゲートウェイ、スマートメーター：遮蔽物がない状態で 5 メートル以内
- ・ゲートウェイ、赤外線リモコンBeep：遮蔽物がない状態で 5 メートル以内
- ・赤外線リモコンBeep、エアコン：遮蔽物がない状態で 3~5 メートル以内
(Beepの赤外線送信部の向きがエアコンの正面方向になっていることをご確認ください。)

セットアップガイド

STEP 1 「Enerxit」 アプリを開き、「デバイス」 ページ右上の「+」 ボタンをタップしてデバイスを追加します。



STEP 2 Beepのアイコンをタップし、Bluetoothデバイスのセットアップ画面に進みます。



STEP 3 Beepのセットアップ紹介を確認し、「次へ」をタップしてセットアップを開始します。



STEP 4 セットアップ準備画面のチェックリストに従って操作します。「ゲートウェイの LED ライトが緑色に点灯している」、「スマートフォンの Bluetooth 設定がオンになっている」、「スマートフォンがインターネットに接続されている」にチェックを入れたうえで、「次へ」をタップしてセットアップを継続します。



STEP 5 デバイスとペアリングするゲートウェイの名称を確認してから「次へ」をタップしてください。ペアリングするデバイスの検索を開始します。



STEP 6 デバイスの検索を実行します。

6

*検索は60秒以内に完了する必要があります。その間は、ご利用のスマートフォンとBeepを3メートル以内に近付けてください。



STEP 7 検索されたBeepを確認し、「ペアリング」をタップします。

7

*Beepの製品番号は外箱に記載されています。アプリ上の製品番号と一致しているかご確認ください。



STEP 8 Beepの名前を設定します。「後で設定する」をタップすると、デフォルトの名前で表示されます。

8



STEP 9 次の画面が表示されると、Beepのセットアップは完了です。

9



エアコン型式の設定

STEP エアコン設定の紹介を確認し、「次へ」をタップしてセットアップを開始します。

1



STEP セットアップ準備画面の
チェックリストに従って操作
します。「Beep 設置場所の
確認」、「Beep の状態表
示 LED ランプが消灯してい
る」にチェックを入れたうえ
で、「次へ」をタップして
セットアップを継続します。

2



STEP セットアップするエアコン
のメーカーを選択してください。

3



STEP 4 セットアップするエアコン機種またはリモコン型番を選択してください。



STEP 5 ポップアップが表示されます。選択したメーカーと機種を再度確認してください。



STEP 6 右側の画面が表示されると、エアコンのセットアップは完了です。



Camのセットアップについて

事前にご準備いただく必要があるもの

Cam の USB ケーブルを Cube の USBポートに差し込んでください。

留意事項

1. ゲートウェイの設定は必ず最初に実施してください。

その他の周辺デバイスの追加は、ゲートウェイの登録が終了してから実施してください。

セットアップガイド

STEP 1 「Enerxit」 アプリを開き、「デバイス」 ページ右上の「+」 ボタンをタップしてデバイスを追加します。



STEP 2 Camのアイコンをタップし、デバイスのセットアップ画面に進みます。



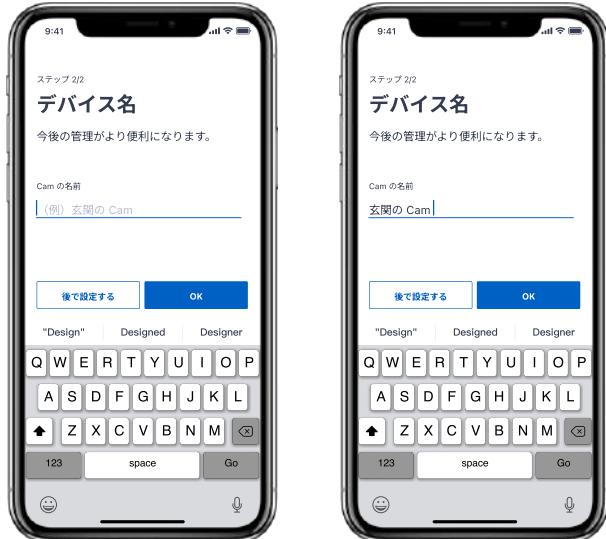
STEP 3 Camのセットアップ紹介を確認し、「次へ」をタップしてセットアップを開始します。



STEP 4 セットアップ準備画面のチェックリストに従って操作します。「スマートフォンがインターネットに接続されている」、「ゲートウェイのLEDライトが緑色に点灯している」、「Cam のUSBがゲートウェイに接続されている」にチェックを入れた上で、「次へ」をタップしてセットアップを継続します。



STEP 5 Camの名前を設定します。「後で設定する」をタップすると、デフォルトの名前で表示されます。



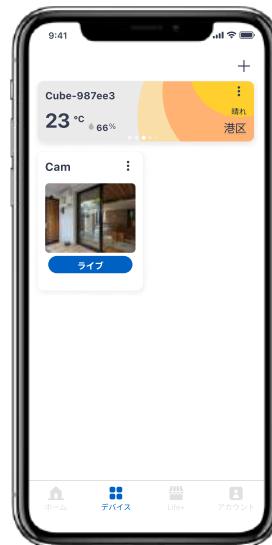
- STEP 6 右側の画面が表示されると、Camのセットアップは完了です。

Motion Pixiとの連動設定を行うことで、振動を検知した際にCamが録画を実行する「イベント検知時録画機能」の使用が可能になります。



「イベント検知時録画機能」の設定

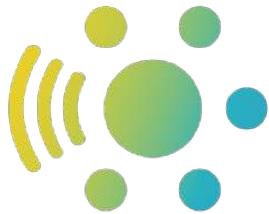
- STEP 1 Camのデバイスカード右上にある「... (アプリ上では縦方向)」ボタンをタップし、設定画面に進みます。



- STEP 2 設定画面の「Pixi とペアリングする」ボタンをタップし、設定画面に進みます。セットアップ済みのMotion Pixiの中から、連動したいMotion Pixiを選択すると、「イベント検知時録画機能」の設定が完了します。

*選択したMotion Pixiをもう一度タップすると、連動設定が解除されます。





Enerzit

本サービスのセットアップ手順はバージョンアップに伴い、変更される可能性がございます。セットアップに関するよくある質問（FAQ）につきましては、下記のQRコードをスキャンし、ご確認ください。



https://url.nextdrive.io/FAQ_Enerzit